



フェスタ当日朝、全スタッフへ向けた松橋実行委員長のあいさつ

# ふれあいフェスタご来場 ありがとうございました

去る9月17日(土)、当院で新病院開院5周年記念「滝川市立病院ふれあいフェスタ」を開催しました。地域の皆さんに当院のことをもっと良く知っていただく！をモットーに、昨年冬から院内全ての職種代表が集まり計画してきた当院初のイベントです。フェスタ当日は、あいにくの天候にもかかわらず約650人の地域の皆さんに会場いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。たくさんのご来場、ありがとうございました。

## 総勢23名からなる 実行委員会

当院初となるイベントの実行部隊となったのは、松橋副院長を執行委員長として、市立病院「菜の花」応援団と当院職員、市立高等看護学院からなる実行委員会でした。院内には大きく6つの部門があります。医師や診療情報管理士、社会福祉士などが属する診療部、院内の医療安全や感染対策などを専門とする医療安全推



第1回目の実行委員会のようす

進室、外来や病棟看護師などが属する看護部、放射線技師や検査技師などが属する診療技術部、薬剤部、そして事務部です。それら全ての部署から代表者が集まり、総勢23名で実行委員会を組織しました。最初の実行委員会は昨年12月に実施し、その後今年3月、5月、6月……と、9月まで計6回の会議を開き催事内容などの検討を重ねてきました。

個性豊かな約20ブースを出展。心配していたイベント当日の天候ですが、前日から降り出した雨が少し残ってしまい、朝からぐずついた空模様でスタートしました。雨が降ったり止んだり、最終的には約650人の



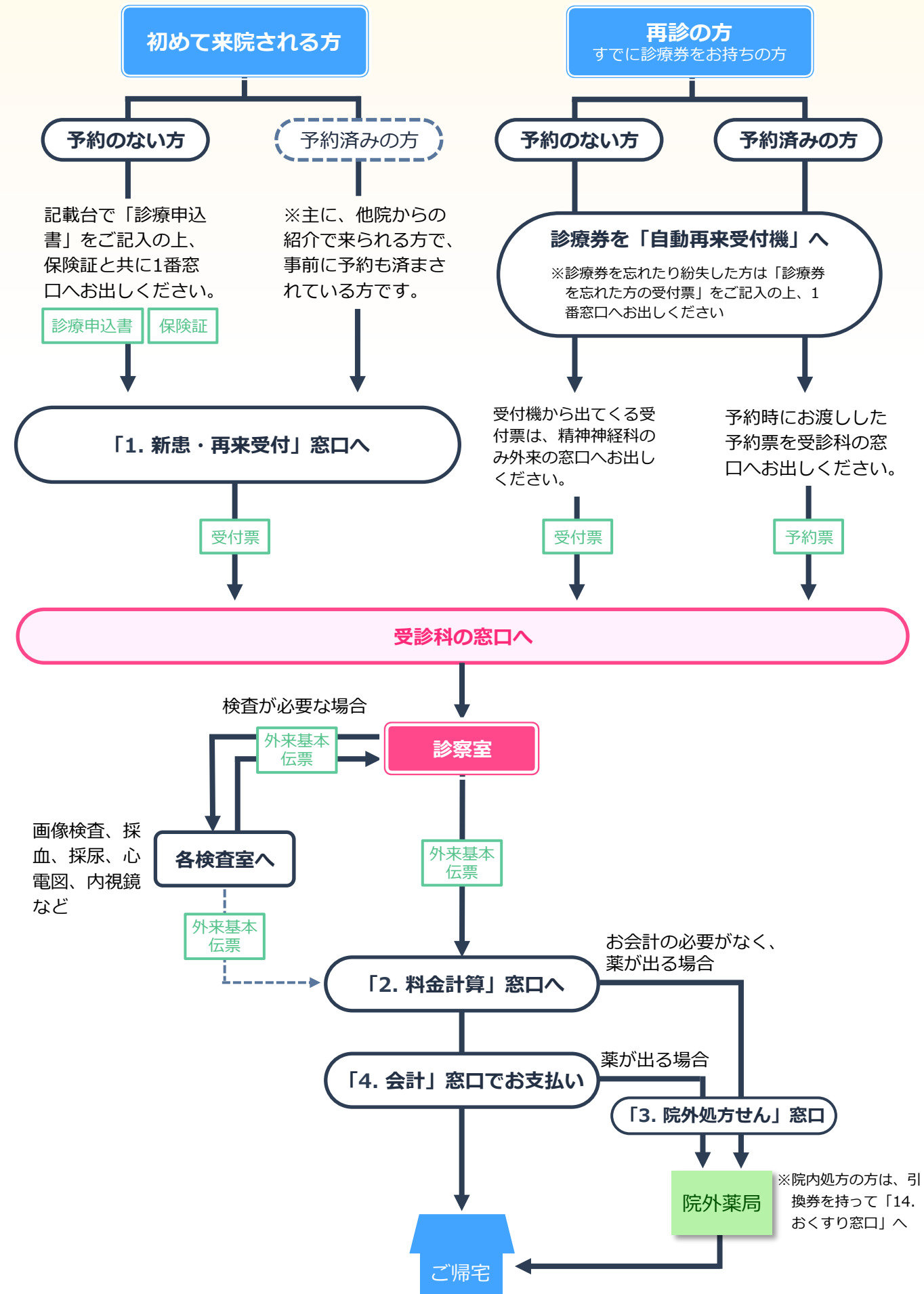
前日の、看護部ブースでの会場準備



実行委員会で催事内容を検討

## 当院の外来受診の流れ

来院されてから最後のお会計までの流れは、大まかに以下ようになります。



# 今回出展したブースのご紹介 (院内分)

- 乳がん自己チェック (3西病棟)  
看護師が模型を用いてご説明。
- リンパマッサージ教室  
主にハンドリンパマッサージを体験。
- 妊婦・白内障体験  
胎児と同等の重りを身につけ妊娠時の負荷を体験。
- 認知症予防とセルフチェック  
“認知症看護認定看護師”がチェックをお手伝い。
- 正しい手洗い体験  
“感染管理認定看護師”が正しい手洗いをご紹介。
- 手術体験！キッズセミナー  
内視鏡手術や電気メスなどの外科治療を体験。
- 血圧・肺活量・握力測定  
市立高等看護学院の生徒たちが各種測定を実施。
- 調剤体験・お薬相談  
お菓子を使って、楽しく「調剤」を体験。
- 模擬採血体験  
腕の模型を使って採血体験！(小学高学年以上)。
- プチナース撮影会  
カワイイちびっ子用白衣を着て撮影会♪
- 親子で白衣試着体験  
お父さんお母さんも白衣を羽織って家族で記念撮影！
- やってみようスキンケア  
“皮膚排泄ケア認定看護師”がスキンケアの方法をご紹介します。
- 嚥下食とヘルシーデザートのご紹介  
柔らかか食・ムース食などをご紹介します。試食用意。
- AED・生体情報モニターの体験  
心肺蘇生、自動体外式除細動器の操作体験など。
- エコーのデモンストレーション  
エコーの機械を使って水槽を覗いてみよう。
- 放射線科パネル展示  
X線、CTやMRIについて解りやすくご紹介する展示コーナー。
- 腰！大丈夫ですか？  
理学療法士が腰痛に関してアドバイス。
- 手工芸体験コーナー  
作業療法士と一緒にちりめんのしおり作りを体験！
- 覗いてみよう！～血液、細胞、微生物  
「ディスカッション顕微鏡」を使って、実際に血液や細胞などを覗いてみよう。

体験することができると好評です。このふれあいフェスタの開催に際しては、松橋先生による特別医療講演には、100名を超える地域の皆さんに会場にいただきました。最近では馴染みの深い『睡眠時無呼吸症候群』を題材にした講演に、皆さん興味深く耳を傾けていました。

なブースを設けました。当初の地域イベントの開催でしたが、開催に至るまでの準備の大変さ以上に、地域の皆さんとの交流の大切さを身を持って感じられた貴重な1日となりました。たくさんの方の来場、ありがとうございました。

あのフェスタの実行委員長でもある松橋先生による特別医療講演には、100名を超える地域の皆さんに会場にいただきました。最近では馴染みの深い『睡眠時無呼吸症候群』を題材にした講演に、皆さん興味深く耳を傾けていました。

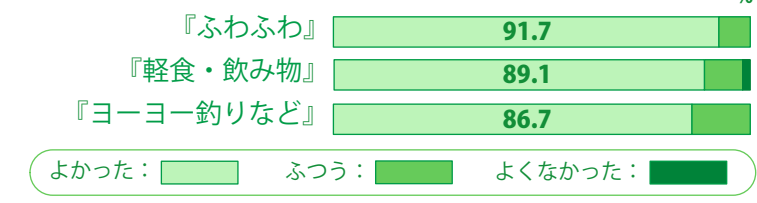
そのほかにも、粉末ジュースやチョコレート菓子などを業に見立てて調剤体験ができる薬剤課のブース、腕の模型を使い実際に注射器を使い採血を

地域の皆さんが足を運んでくださいました。院内のあらゆる部門から約20種類のブースを出展しました。ほとんどが実際に体験することができ、内容のものでしたので、特に小中高生や親子連れの方は楽しんでおられました。高等看護学院の看護学生による血圧・肺活量・握力測定コーナーは、気軽に自分の健康度合いを知ることができたため多くの方が参加されました。また、参加者を事前募集とした小中高生対象の「手術体験」では、当院の外科医や泌尿器科医が実際に使われている器具などを使って手術手技などを手ほどきしました。参加した小中高生約40人は、手先の繊細な感覚が要求される手技に興味津々に取り組み、医療職への「夢」を大いに膨らませました。

## ふれあいフェスタ ～メモリアル～ memorial 写真集

# 来場者アンケートへのご協力ありがとうございました！

### Q. 屋外の催事はいかがでしたか？



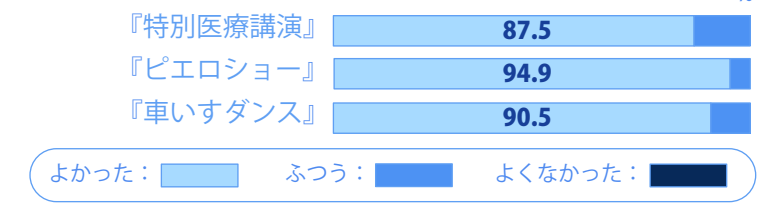
### Q. 2階の催事はいかがでしたか？



### Q. 1階の催事はいかがでしたか？



### Q. 講堂の催事はいかがでしたか？



ヨーヨー釣りが楽しかった  
孫と来たので楽しめた  
軽食がおいしかった  
エントランスがかわいかった  
エントランス全体が寂しかった  
嚥下食は気持ち悪くなってしまった  
医療講演の会場がわかりづらかった  
子供がピエロに誘われて泣いたが楽しかった  
ピエロがすごく良かった  
車いすダンスを初めて見たがとてもステキだった  
AED・生体情報モニター体験は勉強になった  
腰痛の相談が親切で、実技もあって大変参考なり良かった  
とても楽しかった、面白かった、またやってほしい(多数)  
普段体験することができない貴重な体験ができた  
とても親切な対応でホッとさせられた  
必ず受診し治療を受けたいと思う  
病院の意気込みが感じられ非常に良い企画だと思った  
骨密度の測定ができればもっと良かった  
案内がわかりづらかった …など ※アンケート回収数207枚

